

# 令和8年度 生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業 募 集 要 項

## 1\_趣旨

県内公立中学校、義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程（岡山市を除く。）並びに特別支援学校中学部の生徒会活動において、自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、生徒の個性や創造力を伸ばす力を育成する。

## 2\_対象となる活動

各学校や地域の活性化等に資する活動

### 【活動例】

- ・ギネス記録に挑戦するイベントの開催
- ・新しい制服のデザイン
- ・学校公式キャラクターの作成・広報 等

## 3\_対象となる学校数

5校とする。

なお、応募できる企画数は1校あたり1企画とする。

## 4\_活動に対する支援

本事業に採択された学校に対し、補助金を交付する。

補助額は1校あたり、50万円を上限とする。

## 5\_応募提出書類

(1) 生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業補助金交付要綱（以下、「補助金交付要綱」という。）に定める以下の様式

- ①補助金交付申請書（様式第1号）
- ②事業計画書（様式第2号）
- ③収支予算書（様式第3号）
- ④積算根拠となる資料（見積もり・カタログ等）

(2) 連絡票（別紙1）

## 6\_提出期限

令和8年6月23日（火）

## 7\_応募から決定までの流れ

- |          |       |             |
|----------|-------|-------------|
| 6月23日（火） | 第1次審査 | 書類〆切        |
| 7月中旬     | 第1次審査 | 結果通知        |
| 7月29日（水） | 第2次審査 | （プレゼンテーション） |
| 8月中旬     | 採択校決定 |             |

## 8\_提出先・提出方法

岡山県教育庁義務教育課に電子メールにより提出する。

Email : gimu@pref.okayama.lg.jp

## 9\_審査

(1) 第1次審査として、書類による審査を行う。

(2) 第1次審査の審査項目及び審査基準は、次のとおりとする。

審査項目	審査基準
企画の適合性	事業計画書に記載された内容が目的にあった企画であるか。
収支予算書と積算根拠	積算根拠となる資料が揃えられており、収支予算書との対応関係が明らかであるか。

(3) 第1次審査を通過した生徒会に対して、プレゼンテーション（8分以内）による第2次審査を行い、補助金交付者及び補助金交付額を決定する。

(4) 第2次審査の審査項目及び審査基準は、次のとおりとする。

審査項目	審査基準
計画した事業の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・本事業の趣旨を踏まえて、独創性豊かな計画が立てられているか。</li><li>・一時的ではなく<u>将来的にも</u>学校全体や地域社会に対する<u>貢献度が高い計画</u>であるか。</li></ul>
表現の工夫	<ul style="list-style-type: none"><li>・資料や機器を効果的に使い、話の要点や根拠を明らかにしたり、中心となる事柄を強調したりするなど、聞き手に<u>分かりやすく伝える</u>ことができているか。</li><li>・目的や状況、相手に応じて話すことで、話し手の考えを正確に伝え、聞き手の理解を深めようとしているか。</li></ul>
実現への熱意	<ul style="list-style-type: none"><li>・自由な発想で行う<u>自主的な企画</u>であるか。</li><li>・生徒会から「必ず実現させたい」という熱意が感じられるプレゼンテーションであったか。</li></ul>
予算の妥当性	<ul style="list-style-type: none"><li>・収支予算書に基づいて、予算が<u>適切に設定</u>されているか。</li></ul>

(5) 第1次審査の結果及び第2次審査の日程等（令和8年7月29日（水）開催予定）は、学校を通して通知する。

(6) 第2次審査の結果は、令和8年8月中旬までに学校を通して通知する。

## 10\_その他

- (1) 補助金は、採択された学校の生徒会が属する学校へ交付する。なお、振込口座は、学校長名義の学校口座又は、生徒会の口座がある場合は、その口座とする。ただし、生徒会の口座については、代表者の名義が学校長又は担当教員となっているものに限る。
- (2) 補助金の概算払いを希望する場合、事業内容の変更等は、補助金交付要綱に定めるとおりとする。
- (3) 採択された学校の生徒会は、補助事業の実施開始から完了までの様子を10分程度の動画にまとめ、実績報告時に提出すること。